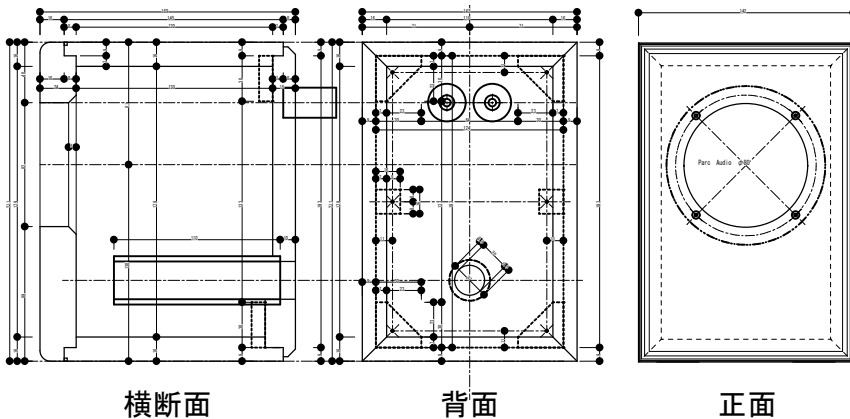


ユーザーレポート1 DCU-F101W2 (8cmフルレンジ) 作成記

PARC Audioエンクロージャー情報 2.4Lタイプ の図面を基にして少しアレンジしました。下図はアレンジした図面です。使用した材がブビンガという、かなり硬い木でして、切断中に丸のこの刃が二枚折れました。無垢の木は潜在応力(材が反ろうとする)が強いので、箱には向かないというのが定説ですが、オブジェとしての意味も考慮し、あえて使用しました。ちなみにダクトは背面に取り付けました。



箱を美しく作りたいと言う欲求が沸きまして、気合を入れて工具一式を揃えたところ、工具代のみで10万円オーバーでした。笑うしかない。

出来ばえは自己評価で合格点でしたので、良しとしましょう。



背面以外のパーツ



背面は鬼目ナットで脱着可能
吸音材はウール100%の物



文字通りのブックシェルフ

当初、仕事机前の窓台にSPを設置しようと思いましたが、微妙に大きかったので計画変更しました。変更後が右写真です。本棚に置くと音が悪くなるかと思いましたが、意外に低音が増強された感じで、私の耳では良くなったように聞こえます。

音楽ソートとしては、古いブリティッシュロックやジャズ、クラシック等を鳴らしてみましたが、アコースティック楽器でソロや極少人数編成のものが特に良いようです。リュート、ヴィオラ・ダ・ガンバと言うバロック時代の古楽器ものは、とても癒されます。と、言う訳でこのSPは本棚に納まってしまったので、仕事机用のSPを調子に乗ってもう1ペア作りました。 ユーザーレポート2に続く

